



# ALL ARIDA 協議会 2025

誘客促進

和歌山県有田市

事業名

## ALL ARIDA地域活性化プロジェクト～あたり前の風景を地域の誇りに～



2022年度活動内容一例



ANA国内線機内(約3万便)にて放映中(2023年3月)

### 取組の概要

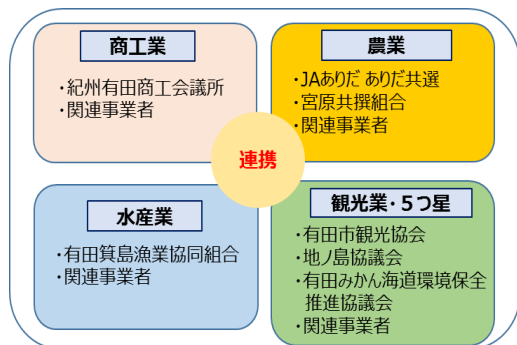


和歌山県 有田市は、大阪・関西万博に向け、インバウンド等により誘客を促進し、地域経済の発展につなげることを目的とした民間主体の「ALL ARIDA 協議会 2025」を2022年3月9日に設立しました。

有田市観光協会、紀州有田商工会議所など各団体・事業所の連携により、市・特産品の認知拡大及び販売拡大はもとより、まちの魅力をさらに磨き上げることで誘客促進を図り、地域経済の発展につなげていきます。

本万博との関わりが地域の誇りに昇華出来るシナジー契機とすることで、この機会により創出されるレガシーが将来にわたって地域全体を輝かせ、子どもたちが夢を持ち続けることができる未来社会創出に挑戦します。

# ALL ARIDA 協議会 2025



有田市は、みかん産業や漁業など、魅力的な地域産品を複数有する地域です。一方、後継者不足や高齢化など1次産業の課題を抱えています。

そこで、2025大阪・関西万博に向けた、インバウンド等をターゲットとした有田市への誘客促進、地域経済の発展につなげることを活動の目的として、ALL ARIDA 協議会が2022年3月9日に発足しました。

市内には、車で関西空港から60分、大阪・関西万博会場から90分で来訪可能な圏域に位置しています。この機をチャンスと捉え、万博効果を最大限に活かすべく、万博に訪れた観光客を有田地方に誘客することで、観光客の増大、地域課題の解決を含めた経済の発展を目指します。

## つながりが生む 魅力あるまちへ



市内の商工業や水産業、農業、観光業、中高生との産学官民連携のみならず、2025年日本国際博覧会協会、和歌山県、(株)JTB、ANA あきんど(株)など重層的連携を図っています。次年度からは観光DX分野のスタートアップ企業と連携する予定です。

2022年は、アウターブランディングとして、公共交通を担う運輸各社(ANA、JR西日本)との連携を図り、市プロモーション展開等を実施し、来訪促進や特産品の認知・販売拡大に取り組みました。

味と歴史が日本一の有田みかんや漁獲量が日本一である太刀魚などを活用した特産品による誘客のための「産品開発」や、地域の観光資源を活用した体験コンテンツの創出、有田色強化によるブランディングとおもてなし体制の確立を軸に据えて、ALL ARIDAで取り組みます。

## みかん × 魚 × 万博活用



2025大阪・関西万博を見据えたインバウンド誘客に向け、SDGsに関心のある企業との共同産品開発により、これまで廃棄されるだけであつた摘果みかんや摘蕾されるみかん花、市場に出回らない未利用魚などを活用して高付加価値化することで、1次産業の課題解決に取り組みます。

摘果みかん果汁と新鮮な魚を使ったすし作り体験や水揚げされたばかりの旬の魚を使った美味しい食べ方、料理教室など、他では体験できないメニューでおもてなしなど、みかん産業と水産業の強みを活かした体験コンテンツ創出を目指します。

また、本万博との関わりが地域の誇りに昇華出来るシナジー契機とすることで、新たなつながりや創造が「まちと人の成長する機会」となるよう取り組みます。



問い合わせ先:和歌山県有田市役所ふるさと創生室

担当者:ブランド推進係 田中

URL:<https://www.city.arida.lg.jp>

Mail:[brand@city.arida.lg.jp](mailto:brand@city.arida.lg.jp)



360°EXPO拡張マップ

有田市役所

ALL ARIDA 協議会 2025